

- 問1 ナイジェリアのように、輸出総額の大部分を原油や石油製品などの特定の資源に依存する経済構造を「モノカルチャー経済」と呼びます。このような経済構造を持つ国が抱える課題についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
1. 特定の資源の採掘に特化することで、他国との貿易摩擦が激化しやすくなる。
 2. 人口が多いため国内での資源消費量が多くなり、輸出に回す余力がなくなる。
 3. 資源の国際価格が変動することで、国の経済全体が大きな影響を受けやすい。
 4. 工業化が進んでいないため、原油を精製して石油製品として輸出することができない。
- 問2 アフリカの国々の中には、ザンビアの銅やガーナの力カオのように、特定の農産物や鉱産資源の輸出に国家経済の大部分を依存している国が多く見られます。このような経済構造を何といいますか。 (2023年 北海道公立入試 類似)
1. モノカルチャー経済
 2. 循環型経済
 3. 輸入代替工業化
 4. 知識集約型産業
- 問3 アフリカ大陸における位置関係について述べた次の文のうち、世界の時刻や位置の基準となる経線について説明したものとして正しいものはどれか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 大陸西部のギニア湾付近を南北に通過する本初子午線である。
 2. 太平洋上を南北に通り、日付を調整する日付変更線である。
 3. 大陸の中央部を東西に貫く赤道である。
 4. 日本の標準時を定める基準となる東経135度線である。
- 問4 アフリカ大陸北端などの温帯地域に見られる、夏に乾燥し、冬に一定の降水がある気候区分を何といいますか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
1. 地中海性気候
 2. 西岸海洋性気候
 3. 砂漠気候
 4. サバナ気候
- 問5 北緯9度、東経38度付近に位置し、アフリカ大陸の東部に属する国を次の中から選びなさい。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. ウズベキスタン
 2. エチオピア
 3. ブラジル
 4. オーストラリア
- 問6 サハラ砂漠以南のアフリカ諸国において、多くの人々が極度の貧困状態に置かれている歴史的・経済的な背景と、現在の状況について述べた文として最も適切なものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 南アフリカ共和国を中心とした関税同盟が大陸全土を覆っているため、域外からの支援よりも地域内での相互扶助が主な解決策となっている。
 2. 1960年の「アフリカの年」以降、すべての国が工業化に成功したが、近年の気候変動による砂漠化で農業生産が壊滅的な打撃を受けている。
 3. ペルシア湾岸のような産油国が多く存在するが、急激な人口増加に産業育成が追いつかず、西アジア諸国からの経済援助に依存している。
 4. かつての植民地支配の影響や、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼るモノカルチャー経済の構造が残っており、国際的な支援が強く求められている。
- 問7 アフリカ諸国が「モノカルチャー経済」からの脱却を目指し、新たな産業の育成や輸出品目の多様化を進めている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
1. 一次産品の輸出を完全に停止し、情報通信技術（ICT）産業のみに特化するため。
 2. 国内のすべての労働者を農業や採掘に従事させ、一次産品の生産量を最大化するため。
 3. 特定の産品の価格暴落による経済への打撃を抑え、安定した成長を実現するため。
 4. 工業製品の輸入を全面的に禁止し、すべての生活必需品を自給自足するため。
- 問8 世界の経度の基準として定められ、イギリスのロンドンにある旧グリニッジ天文台を通る経度0度の線を何と呼ぶか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 赤道
 2. 本初子午線
 3. 北回帰線
 4. 日付変更線
- 問9 アフリカ大陸で見られる、緯線や経線を利用して人工的に引かれた直線的な国境線は、独立後のアフリカ諸国においてどのような問題を引き起こす要因となりましたか。最も適切な説明を選択してください。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
1. 国境線の位置が明確になりすぎたため、かえって民族間の交流が途絶え、アフリカ大陸全体の経済統合が全く進まなくなる要因となった。
 2. 同じ言語や習慣を持つ民族が複数の国に分断されたり、対立する民族が一つの国内に共存したりすることになり、地域紛争や内戦の原因となった。
 3. 国境が直線であるために、山脈や河川などの自然資源を共有することができず、農業開発や水資源の確保が困難になった。
 4. 地形に関わらず国境が設定された結果、隣国との交通網の整備が容易になりすぎ、特定の国への人口集中が加速する原因となった。
- 問10 2013年から2014年の輸出品目統計において、アフリカのナイジェリアと南アメリカのベネズエラの両国で共通して第1位を占め、輸出総額の約70%以上という極めて高い割合に達しているエネルギー資源は何ですか。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)
1. 鉄鉱石
 2. 石炭
 3. 原油
 4. 銅
- 問11 世界の六大州のうち、東側はインド洋、西側は大西洋に面しており、太平洋には面していない州の名称として正しいものはどれか。 (2026年 福島県公立入試 類似)
1. 南アメリカ州
 2. オセアニア州
 3. 北アメリカ州
 4. アフリカ州
- 問12 アフリカ大陸の最南端に位置し、海上交通の要衝として発展した国の歴史的背景について述べた文として、正しいものはどれか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. 19世紀前半にイギリスの植民地となり、1961年に独立した後は英語を公用語の一つとして用いている。
 2. 1776年に独立を宣言し、広大な国土を活かした農業と先端技術産業で世界経済をリードしている。
 3. ボルターと呼ばれる大規模な干拓事業を行い、19世紀にはその技術で背景にヨーロッパの強国となった。
 4. 1917年の革命により君主制が倒れ、その後は一貫して社会主義による経済運営が続けている。
- 問13 ナイジェリアの経済において、輸出総額の推移と国際的な原油価格の動きを比較すると、原油価格の上下に連動して輸出総額が増減する傾向が見られます。このような経済構造が抱える課題として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)
1. 石油製品の加工技術が高度化したことで、原油価格の変動に左右されない安定した経済成長を実現している。
 2. 国際価格の変動が国の経済全体に直接影響するため、財政や景気が不安定になりやすい。
 3. 国内の工業化が進んでいるため、原油価格が下落しても輸出総額への影響はほとんどない。
 4. 輸出品目が多角化されているため、一部の産品の価格が下がっても他の輸出で補うことができる。